



2022 年 12 月 30 日

各位

MCP アセット・マネジメント株式会社
代表取締役社長 田中徹也

**中小企業 M&A 投資事業有限責任組合(通称:事業承継 M&A ファンド・オブ・ファンズ)
の投資実行のお知らせ**

弊社が運営する「中小企業 M&A 投資事業有限責任組合(通称:事業承継 M&A ファンド・オブ・ファンズ)」(以下、「本 FOFs」)は、RBG パートナーズが運営する地域企業バリューアップ支援 2 号(以下、本ファンド)に出資コミットを行いましたので、お知らせ致します。

【案件の概要】

名称	地域企業バリューアップ支援 2 号投資事業有限責任組合
出資コミットメント日	2022 年 12 月 30 日
無限責任組合員(GP)	株式会社 RBG パートナーズ
目標ファンド・サイズ	150 億円(200 億円を上限)
本 FOFs の出資金額(今回)	10 億円

株式会社 RBG パートナーズ(略称、「RBG」 代表取締役:金子英正、時田太郎)は、2018 年に設立された「ものづくりニッチ・トップ」、「特色のあるサービス業」の中小企業を主な投資対象とするマネージャーです。RBG では、国内のプライベート・エクイティ市場の黎明期より投融資に携り、異なる得意分野を有するシニア・メンバーが投資チームを牽引しており、投資先企業が次世代において必要とする事業・技術を承継し、成長させることを企図した投資を行っております。

本ファンドは RBG の 2 号目のファンドになり、RBG の経営支援により成長できると判断した製造業等の事業承継案件を中心にリスクマネーを供給し、投資先企業の改革と中長期的なトップラインの成長を目指しています。特に参入障壁の高いバイオ・ヘルスケア・セクターに造詣が深いプロフェッショナルによる当セクターの企業への支援も期待できる特徴のあるファンドです。

MCP



弊社は、RBG が引き続き安定したファンド運営を行うよう様々な観点からアドバイスを行いながら、本ファンドを通じて東京都の幅広いステージのものづくりの事業承継をサポートして参ります。

【本 FOFs(中小企業 M&A 投資事業有限責任組合)について】

本 FOFs は、2020 年 12 月に東京都による 60 億円の出資により設立されたファンド・オブ・ファンズで、新型コロナウイルス感染症の影響によって顕在化したものも含めて事業継続の課題を抱える東京都の中小企業に対して、その課題の解決に取り組む事業承継ファンド等へ出資を行います。

本ファンドは本 FOFs からの 3 件目の投資となり、「少なくとも 3 つ以上のファンドへの投資を行う」要件を本 FOFs の設立から約 2 年間で達成いたしました。本 FOFs では、投資先ファンドのマネージャーに対して様々なサポートを行うと同時に、広く事業承継の課題に対するファンドの活用に関する啓蒙活動を行い、政策効果の伝播に貢献することも企図しています。引き続き、本 FOFs では優秀なマネージャーへの投資を通じて、東京都の中小企業の事業承継を促進して参る所存です。

(お問い合わせ先)

MCP アセット・マネジメント株式会社

プライベートエクイティ投資運用部

マネージング・ディレクター 小林和成 03-3517-8853 / ディレクター 大平愛子 03-3517-8864